

大宮中学校英語科《第1学年》年間指導計画

外国語科 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

★**知**「知識・技能」 **思**「思考・判断・表現」 **態**「主体的に取り組む態度」
Here We Go! 1

月	時	PP. 6-19	Let's Be Friends!															
4	8	題材	小学校英語の復習															
		単元 目標	◎自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えることができる【聞くこと (L-2)】															
		観点	本単元の評価規準															
		知	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> 〈知識〉小学校で既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉小学校で既習の表現・語句の意味や働きについての理解をもとに、自己紹介の内容を聞き取ったり、自己紹介したりする技能を身につけている。 </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <table border="1" style="font-size: 8px;"> <tr><th colspan="5">主な領域</th></tr> <tr><th>L</th><th>R</th><th>SI</th><th>SP</th><th>W</th></tr> <tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr> </table> </div> </div>	主な領域					L	R	SI	SP	W	○	○	○		○
		主な領域																
		L	R	SI	SP	W												
○	○	○		○														
思	自分のことを友達に知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、自己紹介をしている。 クラスの友達について知るために、自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えている。	<table border="1" style="font-size: 8px;"> <tr><th>L</th><th>R</th><th>SI</th><th>SP</th><th>W</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	L	R	SI	SP	W				◎		○					
L	R	SI	SP	W														
			◎															
○																		
態	自分のことを友達に知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、自己紹介をしようとしている。 クラスの友達について知るために、自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。	<table border="1" style="font-size: 8px;"> <tr><th>L</th><th>R</th><th>SI</th><th>SP</th><th>W</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	L	R	SI	SP	W				◎		○					
L	R	SI	SP	W														
			◎															
○																		
4	8	Unit 1	Here We Go!															
		題材	出会い															
		単元 目標	◎会話から、話し手についての情報を聞き取ることができる。【聞くこと (L-1)】 ◎自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる。【書くこと (W-1)】															
		基本 文	Part 1 I'm Eri. I'm a student there. I'm from Japan. Part 2 I like spring. I don't like spring. Part 3 I can play the drums. I can't play the drums.															
		観点	本単元の評価規準															
		知	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> 〈知識〉I am (I'm) ~. / I (don't) like ~. / I can [can't] ~. の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉I am (I'm) ~. / I (don't) like ~. / I can [can't] ~. などについての理解をもとに、自己紹介の内容を聞き取ったり、自分の情報を書いたりする技能を身につけている。 </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <table border="1" style="font-size: 8px;"> <tr><th>L</th><th>R</th><th>SI</th><th>SP</th><th>W</th></tr> <tr><td>◎</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td></tr> </table> </div> </div>	L	R	SI	SP	W	◎	○	○	○	◎					
L	R	SI	SP	W														
◎	○	○	○	◎														
5	思	登場人物について知るために、自己紹介カードをもとにした会話から、必要な情報を聞き取っている。	◎															
		自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きなもの、できることなど、自分の情報を正確に書いている。	◎															
5	態	登場人物について知るために、自己紹介カードをもとにした会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎															
		自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きなもの、できることなど、自分の情報を正確に書こうとしている。	◎															
5	8	Unit 2	School Activities															
		題材	部活動など															
		単元 目標 重点 化領 域	◎会話から、興味のあることなどについての質問を聞き取ることができる。【聞くこと (L-1)】 ◎興味のあることなどについてたずねることができる。【話すこと (SI-1)】															
		基本 文	Part 1 You are a new student. Are you a new student? —Yes, I am. / No, I'm not. Part 2 Do you play an instrument? —Yes, I do. / No, I don't. Part 3 Can you read it? —Yes, I can. / No, I can't.															
		観点	本単元の評価規準															
		知	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> 〈知識〉Are you ...? / Do you ...? / Can you ...? の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉Are you ...? / Do you ...? / Can you ...? などについての理解をもとに、部活動などについて実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。 </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <table border="1" style="font-size: 8px;"> <tr><th>L</th><th>R</th><th>SI</th><th>SP</th><th>W</th></tr> <tr><td>◎</td><td>○</td><td>◎</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table> </div> </div>	L	R	SI	SP	W	◎	○	◎	○	○					
L	R	SI	SP	W														
◎	○	◎	○	○														
5	思	登場人物が誘われた活動や、たずねられたことなどを知るために、やり取りから、必要な情報を聞き取っている。	◎															
		自分がしている活動のメンバーを見つけるために、友達が興味のあることなどについて、その場でたずねている。	◎															
5	態	友達を活動に誘ったり応じたりするときの参考にするために、登場人物のやり取りから、興味のあることについての質問など必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎															

7	2	You Can Do It! 1 友達の新しい一面を見つけよう								
		題材	友達							
		単元目標	◎自分のことを伝え、相手のことをよく知ることができる。【聞くこと (L-1)】【話すこと (SI-1)】							
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W		
		知	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	◎		◎				
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きを理解をもとに、自分や相手のことについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。							
思	・友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取っている。 ・お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしている。	◎		◎						
態	友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎								
	お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしようとしている。			◎						
9	9	Unit 4	Our New Friend							
		題材	転校生							
		単元目標	◎人物の特徴の説明から、必要な情報を聞き取ることができる。【聞くこと (L-1)】							
		重点化領域	◎伝えたい情報を整理して、人物を紹介することができる。【話すこと (SP-2)】							
		基本文	Part 1	This is Ms. Thusi. She's our English teacher. That's Mr. Hoshino. He's our P.E. teacher.						
			Part 2	Who's that? -He's a new student.						
			Part 3	Is this our classroom? -Yes, it is. / No, it isn't. This is not our classroom.						
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W		
		知	〈知識〉3人称単数を主語とする be 動詞の文、Who's ~?, Is this [he / she] ...?の文の意味・形・使い方を理解している。	◎	○	○	◎	○		
			〈技能〉3人称単数を主語とする be 動詞の文、Who's ~?, Is this [he / she] ...?などについての理解をもとに、身近な人物について、説明の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。							
思	・話題にあがっている人物を特定するために、登場人物の説明から、必要な情報を聞き取っている。・ALTに他の教科の先生のことをより知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、紹介したい先生について発表している。	◎			◎					
態	話題にあがっている人物を特定するために、登場人物の説明から、必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎								
	ALTに他の教科の先生のことをより知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、紹介したい先生について発表しようとしている。				◎					
10	1	Daily Life 1 落とし物								
		題材	落とし物							
		単元目標	◎落とし物の持ち主を探すやり取りをすることができる。【話すこと (SI-2)】							
		基本文	・・・ Whose pencil case is that? ・ Whose is it?							
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W		
		知	〈知識〉whose で始まる疑問文や「～のもの」という言い方の意味・使い方を理解している。	○		◎				
〈技能〉whose や「～のもの」という言い方についての理解をもとに、落とし物の持ち主についてやり取りをする技能を身につけている。										
思	落とし物の持ち主を探すために、誰のものかを尋ねたり、相手からの質問に持ち主を伝えたりしている。			◎						
態	落とし物の持ち主を探すために、誰のものかを尋ねたり、相手からの質問に持ち主を伝えたりしようとしている。			◎						
10	1	Active Grammar 2 代名詞								
		題材	人や物事の代わりをする言葉							
		単元目標	代名詞の形や意味、働きを理解することができる。							
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W		
		知	〈知識〉人称代名詞や指示代名詞の意味・形・使い方を理解している。	○	○	○	○	○		
〈技能〉人称代名詞や指示代名詞を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。										
#	10	Unit 5								
		題材	ニューヨークの友達							
		単元目標	◎チャットのやり取りから、必要な情報を読み取ることができる。【読むこと (R-1)】							
		重点化領域	◎おすすめの場所について、たずねたり伝えたりすることができる。【話すこと (SI-2)】							

域						
基本 文	Part 1 Turn on your camera. Don't be shy. Let's begin.					
	Part 2 Where's the science lab? —It's on the first floor. Where do you have lunch? —We usually eat in the cafeteria.					
	Part 3 When's your next match? —It's next month? When do you practice? — After school and on weekends.					
観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
知	〈知識〉 命令文、Where ~?、When ~? の文の意味・形・使い方を理解している。					
	〈技能〉 命令文、Where ~?、When ~? などについての理解をもとに、観光プランについてのチャットのやり取りの内容を読み取ったり、おすすめの場所についてたずねたり伝えたりする技能を身につけている。	○	◎	◎	○	○
思	観光プランを伝えるメモを完成させるために、チャットのやり取りから、必要な情報を読み取っている。		◎			
	おすすめの観光プランを考えるために、ALT の行きたい場所やしたいことなどについてやり取りしている。			◎		
能	観光プランを伝えるメモを完成させるために、チャットのやり取りから、必要な情報を読み取るようとしている。		◎			
	ALT におすすめの観光プランを考えるために、行きたい場所やしたいことなどについてやり取りしようとしている。			◎		
題材	自分や相手のこと					
単元 目標	◎自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができることができる。【話すこと (SI-1)】			主な領域		
観点	本単元の評価規準 (例)	L	R	SI	SP	W
知	〈知識〉 既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉 既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことや興味のあることなどについて伝え合う技能を身につけている。			◎		
	自分のことを相手に知ってもらい、相手のことをよく知るために、自分自身や興味のあることについてその場で伝え合っている。			◎		
能	自分のことを相手に知ってもらい、相手のことをよく知るために、自分自身や興味のあることについてその場で伝え合おうとしている。			◎		
				◎		
◎記録に残す評価を行う、重点化領域 (Let's Talk! を学期末のパフォーマンステスト等に活用する場合)						

月	時	Daily Life 2 注文						
11	1	題材	世界各国の食べ物					
		単元 目標	◎買い物や注文のやり取りをすることができる。【話すこと (SI-2)】					
		基本 文	<ul style="list-style-type: none"> • • Can I have the spaghetti? • Which would you like, tomato spaghetti or basil spaghetti? • • I'd like tomato spaghetti, please. • How much is it? • How many pieces do you want? 					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉 Can I have ~?や I'd like ~, please.を使った注文のしかた、How much ~?や How many ~?を使った金額や数のたずね方など、買い物や注文特有の表現の意味・使い方を理解している。					
			〈技能〉 Can I have ~?や I'd like ~, please.を使った注文のしかた How much ~?や How many ~?を使った金額や数のたずね方など特有の表現についての理解をもとに、買い物や注文のやり取りをする技能を身につけている。	○		◎		
思	屋台のメニュー表を見て自分が食べたい物を買うために、注文したいものの数や値段を聞いたり、相手からの質問に答えたりするやり取りをしている。			◎				
	屋台のメニュー表を見て自分が食べたい物を買うために、注文したいものの数や値段を聞いたり、相手からの質問に答えたりするやり取りをしようとしている。			◎				
11	9	Unit 6	Cheer Up, Tina					
		題材	家族					
		単元 目標	◎身近な人を紹介する文章を読み、おおまかな内容を捉えることができる。 ◎友達のすてきなところが伝わる、紹介文を書くことができる。【書くこと (W-2)】 【読むこと (R-2)】					
		基本 文	Part 1 She likes singing and dancing. Part 2 Does she have a cold? —Yes, she does. / No, she doesn't. Part 3 She doesn't go to school.					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉 3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文・疑問文・否定文の意味・形・使い方を理解している。					
〈技能〉 3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文・疑問文・否定文などについての理解をもとに、身近な人についての紹介文の内容を読み取ったり、紹介文を書いたりする技能を身につけている。	○		◎	○	○	◎		
思	・登場人物が友達のどんなところを伝えたいと思っているかを知るために、紹介文を読んで、おおまかな内容を捉えている。		◎			◎		
	・友達のすてきなところを ALT に伝えるために、伝えたい情報を整理して、紹介文を書いている。							

		登場人物が友達のどんなところを伝えたいと思っているかを知るために、紹介文を読んで、おおまかな内容を捉えようとしている。		◎					
		友達のすてきなところを ALT に伝えるために、伝えたい情報を整理して、紹介文を書こうとしている。							◎
Daily Life 3 バス停									
		題材	バスの時刻表						
		単元目標	◎時刻についてのやり取りをすることができる。【話すこと (SI-2)】						
		観点	本単元の評価規準						
11	1	知	〈知識〉 What time ~?を使った時刻の尋ね方や時刻の言い方を理解している。						
			〈技能〉 What time ~?を使った時刻の尋ね方や時刻の言い方についての理解をもとに、時刻についてやり取りする技能を身につけている。	○		◎			
		思	バス停で困っている観光客を助けるために、相手を気遣う言葉をかけたり、バスの行先や時刻についての質問に答えたりするやり取りをしている。			◎			
		藍	バス停で困っている観光客を助けるために、相手を気遣う言葉をかけたり、バスの行先や時刻についての質問に答えたりするやり取りをしようとしている。			◎			
Active Grammar 3 is/3 人称単数現在形									
		題材	自分と相手以外のことを伝える言い方						
		単元目標	is や 3 人称単数現在形の形や意味、働きを理解することができる。						
		観点	本単元の評価規準						
12	1	知	〈知識〉 is や 3 人称単数現在形の意味・形・使い方を理解している。	○	○	○	○	○	○
			〈技能〉 is や 3 人称単数現在形を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。						

◎記録に残す評価を行う、重点化領域

■令和8年度 杉並区立中学校 英語科年間指導計画・第1学年（「Here We Go! ①」）4/5

月	時	Daily Life 4 道案内							
		題材	地図						
		単元目標	◎行き方をたずねたり伝えたりすることができる。【話すこと (SI-2)】						
		基本文	How can I get to Honcho Station? How long does it take from here?						
		観点	本単元の評価規準						
12	1	知	〈知識〉 How ~?を使った行き方の尋ね方や、How long does it take ~?を使った所要時間のたずね方など、道案内特有の表現の意味・使い方を理解している。	○		◎			
			〈技能〉 How ~?を使った行き方の尋ね方や、How long does it take ~?を使った所要時間のたずね方など特有の表現についての理解をもとに、道案内のやり取りをする技能を身につけている。						
		思	海外からの観光客に伝わるように、目的地までの道順や所要時間についての質問に答えたり、相手を気遣う言葉をかけたりするやり取りをしている。			◎			
		藍	海外からの観光客に伝わるように、目的地までの道順や所要時間についての質問に答えたり、相手を気遣う言葉をかけたりするやり取りをしようとしている。			◎			
Active Grammar 4 疑問詞									
		題材	yes や no では答えられないことのたずね方 疑問詞の形や意味、働きを理解することができる。						
		観点	本単元の評価規準						
12	1	知	〈知識〉 疑問詞を使ったいろいろな疑問文の意味・形・使い方を理解している。	○	○	○	○	○	○
			〈技能〉 疑問詞を使ったいろいろな疑問文を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。						
You Can Do It! 2 ゲストの魅力を伝える MC になろう									
		題材	有名人						
		単元目標	◎身近な人のことを紹介することができる。【読むこと (R-2)】【書くこと (W-2)】						
		観点	本単元の評価規準						
12	2	知	〈知識〉 既習の表現・語句の意味や働きを理解している。						
			〈技能〉 既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、ゲストを迎える人物についての紹介文の内容を読み取ったり、紹介文を書いたりする技能を身につけている。			◎			◎

		単元目標	日常生活の紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えることができる。					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	○				
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きを理解をもとに、1日の過ごし方について紹介する動画の内容を聞き取る技能を身につけている。					
		思	世界の中学生について知るために、その人の1日の過ごし方などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えている。	○				
			題材についての理解を深めるために、動画を見て気がついたことをその場で伝え合っている。					
態	世界の中学生について知るために、その人の1日の過ごし方などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えようとしている。	○						
	題材についての理解を深めるために、動画を見て気がついたことをその場で伝え合おうとしている。							
2	1	Active Grammar 6 現在進行形／過去進行形						
		題材	している最中のこと・している最中だったことを伝える言い方					
		単元目標	現在進行形や過去進行形の形や意味、働きを理解することができる。					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉現在進行形や過去進行形の意味・形・使い方を理解している。	○	○	○	○	○
〈技能〉現在進行形や過去進行形を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。								
3	2	Let's Read 2 The Lion and the Mouse						
		題材	イソップ物語					
		単元目標	◎物語を読んで、あらすじを捉えることができる。【読むこと (R-2)】					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉時を表す語句、一般動詞の過去形、助動詞 can などの意味や働きを理解している。	○	◎			
			〈技能〉時を表す語句、一般動詞の過去形、助動詞 can などの意味や働きについての理解をもとに、ライオンとネズミの物語の内容を読み取る技能を身につけている。					
思	読むことの楽しみを味わうために、ライオンとネズミの物語を読み、あらすじを捉えている。		◎					
藍	読むことの楽しみを味わうために、ライオンとネズミの物語を読み、あらすじを捉えようとしている。		◎					
3	2	You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう						
		題材	学校、学校行事					
		単元目標	◎イベントや学校を紹介することができる。【聞くこと (L-2)】【話すこと (SP-2)】					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	◎		◎		
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きを理解をもとに、自分や相手のことについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。					
思	・友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取っている。 ・お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしている。	◎		◎				
藍	友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎						
	お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしようとしている。			◎				
3	2	Let's Read More My Japanese Lessons						
		題材	日本語と英語					
		単元目標	レポートを読んで、おおまかな内容を捉えることができる。					
		観点	本単元の評価規準	L	R	SI	SP	W
		知	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。		○			
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きを理解をもとに、日本語と英語について書かれたレポートの内容を読み取る技能を身につけている。					
思	Tina が日本語を学びながら感じたことを知るために、レポートを読み、おおまかな内容を捉えている。		○					
藍	Tina が日本語を学びながら感じたことを知るために、レポートを読み、おおまかな内容を捉えようとしている。		○					